

名古屋市学童保育連絡協議会・愛知学童保育連絡協議会
提供
東日本大震災ニュース

発行
愛知学童保育連絡協議会/
名古屋市学童保育連絡協議会
T.052-872-1972 F.052-872-1974
E-mail. info@gakudou-nagoya.org

一般のメディアからはなかなか伝わってこない被災地の学童保育情報を名古屋市連協、愛知県連協共同で「東日本大震災」ニュースとして発行します。

発行は不定期になりますが、新しい情報が入り次第お知らせします。

今回はすでに救援活動をしている きょうされん <http://www.kyosaren.or.jp/> の報告を転送します。読んでもらえれば、現地の状況やボランティア等で行く場合の注意事項やヒントになると思います。

3月28日（月）10時現在

きょうされん東海ブロックの2チーム（三重支部1名・愛知支部5名）が27日（日）20時に名古屋を出発して宮城県仙台市に向っています。仙台市到着は13時～14時の間となりそうです。

天気にも恵まれ、凍結している場所はありませんが無事に進んでいます。道路わきに残雪が残っているところは妙高PAから米山SAの間や磐越道の山間部にあります。新潟の手前100キロの米山SAで給油（出光ガソリン）しましたが給油制限はありませんでした。

新潟中央ICで下りてすぐのところにある出光ガソリンの川村所長さんに、事情を話し携行缶での給油が可能か確認したところ新潟中央ICよりも福島よりの磐越道・津川ICで

下りて国道49号線を右に曲がり約300メートル行った出光ガソリンを紹介してくれました。

所長自ら、電話をして携行缶への法定で定められている量の給油の確認もしてくれました。（法定で定められているという言い方でしたが、持って行った携行缶は全て入れてくださる感じでした。）私たちも津川ICで一度下りて出光ガソリンスタンドを確認し挨拶をしました。

きょうされんのパンフレット、名刺を渡してありますので、障害者団体のきょうされんですと言えば対応していただける状況です。

津川ICと仙台までの距離は約200キロです。往復で400キロなのでガソリン部隊を作って往復することは可能な場所です。この場所よりも近いところでガソリンを満タンにしてくれて、携行缶への給油も融通を利かせてくれるガソリンスタンドがあればまた教えてください。みんなで共有しましょう。

ちなみに出光ガソリンスタンドにこだわっているのは、さくらんぼの使用しているガソリンスタンドが出光で、出光カードを持っているので現金がなくても給油可能なためです。今後仮に、携行缶10缶×20リットル＝200リットルを1台の車で運ぶとして。200リットル×150円＝3万円となります。一日1000リットルだと15万円。5月末までの60日毎日だとすると、900万円となります。今後お金をどうするかということも検討が必要そうです。

この後、仙台震災センターに行き、センタ

★東日本大震災学童保育義援金の振込先★

銀行コード：0008 店番：234
三菱東京UFJ銀行 蟹江支店 普通1714688
名古屋市学童保育連絡協議会

※三菱東京UFJ銀行個人口座からダイレクトに入金されると、手数料はかかりません。振込み人の名前を、個人なのか、学童保育所なのかを明記して振込をお願いします。

一の方と打ち合わせ・支援物資保管場所の確認・打ち合わせ・パソコン環境の設定等を行いません。

3月29日（火）14時現在の情報

深夜に余震があり、みんな深い眠りは出来ずでした。6時ごろから起き出し、当初9時ごろから動き出す予定でしたが7時30分にそれぞれの動きをスタートさせました。

① ガソリン確保部隊の動き。

- ・ 7時30分～10時30分まで若林地区・名取地区を車で状況確認。
- ・ 警察による交通規制があり基本作業員しか入れない場所もありました。
- ・ 被災地区の道路には多くの釘が落ちておりパンクの可能性も高い。被災地区は、作業や風によりホコリ・粉塵が待っているためマスクは必要。
- ・ 地元の主婦から災害ボランティアできているわたしたちのお手伝いがしたいと申し出があり、自宅のお風呂を使ってもらっても良いとのこと。お礼をいい、検討させていただきますことを伝えていきます。スーパー銭湯も開店していますが、整理券が必要であるとか時間制限がある状況。
- ・ 10時40分～ 津川ICの出光ガソリンスタンドまで給油出発。安達太良SAのガソリンスタンドは給油20リットル制限・車は7台待ち。
- ・ 14時ごろ、津川ICの出光ガソリンスタンドで携行缶の給油完了。戻りながら、各SA（サービスエリア）のガソリンスタンドの給油状況を確認してワークキャンパスまで戻ってきます。帰着予定時間は18時ごろとなります。

② 支援物資の整理と情報収集の動き。

- ・ 車に積んであった支援物資をとりあえず下ろして、7時30分出発で仙台港・塩がま市・石巻市方面の状況確認。
- ・ 塩がま市など給水制限が行なわれている場

所がまだ多い。

- ・ コンビニは空いているが品物が少ない。入荷は無いようで、残っている物を販売している感じ。地域の方が並んでいるので、そこに支援で入っている私たちが並んで商品を購入することは当然出来ない。
- ・ 明日以降の動きでは、支援者の飲食料の確保を行い行動する必要がある。
- ・ 松島をこえたところにある食堂は水が通っているため開店しており、そばをお昼で食べました。
- ・ この後、南三陸町・気仙沼市まで行く予定。

③ 対策センターの動き。

- ・ 支援者の飲食物資の整理やゴミ箱の設置を行いました。
- ・ 東北全図・宮城県図をホワイトボードに掲示しました。
- ・ 動画をユーチューブに載せる準備を行いません。
- ・ 自転車を準備し、名取市・仙台空港方面の状況を確認で動いています。

④ その他

- ・ 夕方に宮城支部と情報交換を行いません。
- ・ 支援センターワークキャンパスへのアクセスについて。国道4号線が大渋滞です。なので、東北自動車道の仙台南ICから仙台南部道路に乗って、東部道路へ出て名取ICで下車して来るのが早いです。大渋滞につかまると1時間くらい到着に差が出るかもしれません。
- ・ 電話があり13時に埼玉を出発するとのこと。必要な物があればということで「紙コップ・プラスチックどんぶり・スプーン・クイックルワイパー・セロテープ・マグネット・プリンター・レンジ」を伝えました。

